

ショーケースだより



- ・実施期間：2024年11月7日(木)～24日(日)
- ・会場：茅野市民館 事務室前、たまごベンチ

「みんなのはりえ美術館」
レポート

2024年度の茅野市民館ショーケースとして「みんなのはりえ美術館」を実施しました。高齢者施設での身近な制作活動のひとつとしてあげられる「貼り絵」。利用者の皆さんで作品づくりをする機会が多いそうです。過去にも、七夕飾りの力作を出品していたことがありました。

今回は、高齢者福祉施設を対象に貼り絵作品を募集し、市民館内で6施設の作品を展示しました。さらに、誰でも気軽に参加できる「はりえコーナー」が設置され、みんなで貼り絵を楽しめる展示となりました。展示期間中には、各施設から足を運んでいただき、「ここがすごい！」「こんなアイデアもあるんだね」と、じっくりと作品を鑑賞する姿が見られました。



「LOVE&PEACE」アイリス茅野



▲葉っぱを足に見立てる斬新なアイデア！

毎月、その季節に合わせて作っているカレンダー



「2024 わたしたちの軌跡(カレンダー)」 介護老人福祉施設 ふれあいの里



新聞のカラー部分を使用したちぎり絵！



「秋」桜ハウス 宮川



▲アイスのスプーンでトンボの羽を再現！

カレンダー「6月紫陽花」「8月夏の夜空」「9月秋桜とかかし」
和(なごみ)デイサービス

一つ一つ作られたもみじ・イチョウが鮮やか！



「旬」小規模多機能ケア はなもも



「虹の森 花火」 介護老人保健施設 虹の森

はりえコーナー



これまでも「市民館デコレーション」で地域にある施設から作品をお寄せいただくなど、茅野市民館へなかなか足を運べない皆さんとの交流を図ってきました。「みんなのはりえ美術館」が高齢者施設を利用している方々と地域の皆さんの、作品を通じた交流の機会となることを願っています！

「茅野市民館ショーケース」とは…

「こんなことがしたい！」というアイデアを持った提案者が主体となり、茅野市民館がサポート役となって、一緒に企画を実現するものです。今回の「みんなのはりえ美術館」は、NPO 法人サポートCの提案によるものです。

提案者：NPO 法人サポートC